

イエスを感動させるリーダーとは

ビジネスの成功において過小評価されている秘訣の一つは周りの人、特に影響力を持つ人に対して良い印象を与えるという能力です。良い第一印象を与える機会に二度目は巡ってこない、という格言もあります。では、もしあなたが今良い印象を与えたいと思う人がいるならば、それは誰ですか？

ビジネスの世界から話を移します。イエス・キリストの偉大さをだれかに印象付けるために何が必要だったと思いますか？間違いなく彼は歴史上の誰よりも全世界の人々と文化に大きな影響を与えました。けれども、ルカによる福音書第7章では、イエスを驚嘆させた一人の男の話が記されています。特筆されるべきことは、イエスとは異なりこの隊長はユダヤ人でもなかったということです。彼は異邦人、ローマの百人隊長だったのです。

これは何百人もの兵士からなる軍隊の隊長がイエスに自分の部下を癒して欲しいと頼んだという短い話です。この百人隊長の態度から、私たち一人一人がよりよいリーダーになるために役立つ素質について学ぶことができます。それが時として人間味のない冷たいビジネス業界であってもです。

深い思いやり。ルカ7:2では「ところで、ある百人隊長に重んじられている部下が、病気で死にかけていた。」と記されています。第一の素質はこの隊長の思いやりです。彼はこの部下を高く評価し、神の癒しを乞うに値するほど心配していました。二人の立場の違いを考えると、これは当時では全くもって考えられないことで、非常に思いやりがある態度だと言えます。では、あなたは自分の部下を含め、チームメンバーのことをどのぐらい気にかけているでしょうか？

戦略的な知恵。この隊長の第二の素質は戦略的な知恵です。彼は個人的にこの状況をイエスに主張したり、権力を使ってイエスを脅迫することも

きたかもしれません。しかし、異邦人であるローマの指導者であるため、自分はイエスに対して影響力がないのではと疑いました。その代わりにルカ7:3にこう記されています。「イエスのことを聞いた百人隊長は、ユダヤ人の長老たちを使いによって、部下を助けに来てくださるように頼んだ。」この隊長は賢明にも自分の代わりにイエスと直接つながっているユダヤ人の長老を選び、イエスに頼んでもらいました。私たちも正しく人を選び、自分の変わりを頼むことも大切です。これは戦略的な知恵です。

勇気ある信仰。この隊長が示した最後の素質は勇気ある信仰です。彼はイエスに自分の部下を奇跡的に癒してほしいと言いました。彼は明らかにイエスとその奇跡について知っていたのです。彼はユダヤ人ではなく異邦人であり、基本的にはイエスの直接の影響の範囲外でしたが、彼はイエスが部下を癒すことができると完全に信じていました。さらに注目に値するのは、彼はイエスが立ち会わなくても癒しを命じることができると信じていたということです！

ルカ7:7-9にはこう記されています。「ですから、わたしの方からお伺いするのさえふさわしくないと思いましたが、ひと言おっしゃってください。そして、わたしの僕をいやしてください。わたしも権威の下に置かれている者ですが、わたしの下には兵隊がおり、一人に『行け』と言えば行きますし、他の一人に『来い』と言えば来ます。また部下に『これをしろ』と言えば、そのとおりにします。」イエスはこれを聞いて感心し、従っていた群衆の方を振り向いて言われた。「言うておくが、イスラエルの中でさえ、わたしはこれほどの信仰を見たことがない。」この隊長は、イエスが部下を癒すということだけでなく、そばに来なくてもできると信じていたのです。

この隊長の執り成しの態度は、深刻な病気、文化的違い、距離などがイエスの癒しに対する信仰の妨げにはならないということを示しています。同様に、私たちはどんな障害やビジネス上の問題があったとしても、それを克服できる強い信仰を持ち続けられるよう祈るべきです。

もっと深めるために：

1. もしあなたが今良い印象を与えたいと思う人がいるならば、それは誰ですか？
2. このローマの百人隊長は、奇跡を起こしているイエスに彼の大切な病に苦しんでいる部下を助けてもらいたいと決めた時に何を思っていたでしょうか？彼の頭によぎった思いは何だと思えますか？
3. 今日、ビジネスにおいて思いやりの役割は何でしょうか？それはよくあることですか？もしそうであれば、それはどのように行われていますか？そうでない場合、なぜそれは珍しいことなのでしょう？
4. 今週のマナでは、イエスに自分の状況を伝えるべきなのは誰かということ百人隊長がわかっていたという「戦略的な知恵」について説明しました。あなたの職場や仕事の状況の中で、このような戦略的な知恵を経験したり、使ったことはありますか？

参考聖書箇所リストです。参照ください：

ヨシュア 1:6-7、9・箴言 1:7・箴言 2:6・箴言 10:14-15・箴言 14:8・ヨハネ 13:34-35・ヤコブ 1:5-6

この発行はリック・ボックスによって書かれました。月曜日のマナ®はCBMCより毎週発行しているメールマガジンであり「ビジネスとマーケットプレイスをキリストに」の世界的働きで、利益を求め活動ではなく、超教派で、1930年に創立され、各業界で働いている従業員、又、経営者へイエス・キリストを宣べ伝える事を目的としています。